

トランペットの洗い方

ハードオフ楽器館新潟近江店

監修 店長 永井

撮影・編集 チャレA阿部

モデル チャレB西條

手順

- ・用意するもの
 - ・分解
 - ・洗淨
- ・乾燥・拭き上げ
 - ・組み立て

用意するもの

- フレキシブルクリーナー
- ウェス
- ブラスソープ（食器用洗剤でも可）
- バルブオイル
- ブラシ
- スワブ



分解

※絶対に無理をして抜かないでください。故障の原因になります。

- 抜き差し管を抜きます。ピストンを押しながら抜いてください。

※第三抜き差し管にストッパーネジがついているものは外してから抜いてください。

- ピストンを外します。
- 底ネジを外します。
- ピストンを分解します。外した部品が混ざらないようにピストンごとに分けて置いてください。



洗淨

- フレキシブルクリーナーに洗剤をつけ、抜き差し管を洗います。
- ※コルクが濡れると柔らかくなるので優しく洗ってください。欠けたら交換ですよ。
- ピストンを洗います。ピストンの外した上の部分は洗いません。
- 本体を洗います。道具の先で楽器を傷つけないように注意してください。

洗剤で滑るので落とさないように注意！！

乾燥・拭き上げ

- 各抜き差し管にスワブを2～3回くらい通します。
- 各部エアーをかけ水滴を飛ばします。
- 飛ばなかった水滴をウェスで拭き取ります。

組み立て

- ピストンを組み立てます。ピストンガイドの表裏左右の向きにご注意ください。フェルトが緑色に変色しペラペラ・ガビガビだったら交換してください。
- ピストンを戻します。オイルを3滴程点してください。向きに注意してはめてください。動画のようにカチッと音がするところがポイントです。
- 底ネジを戻します。
- 抜き差し管を戻します。ピストンを押しながら管を戻すようにしてください。



最後に

- 軽く息を入れてピストンの向きに間違いが無いか確認をします。間違っていた場合は息の通りに抵抗がありますので正しいように戻してください。
- この作業は中学生吹奏楽部の生徒でもやっている作業です。簡単にできますので是非チャレンジしてください。

トランペットの固着外し

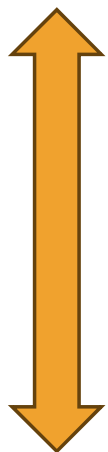
資料作成 ハードオフ楽器館新潟近江店 永井

固着とは

- ▶ 動くはずのところが動かない状態

原因と診断

軽症



重症

- ▶ グリスが固まってしまった
 - ・ 見えてる部分、または他の抜き差し管のグリスが古い
- ▶ 錆びた
 - ・ 見えてる部分、または他の抜き差し管も錆びている
- ▶ ホコリなどのごみが挟まっている
 - ・ きれいなのに動かない
- ▶ 変形した
 - ・ 抜き差し部分にへこみがある

対処方法

- ▶ グリスが固まった
 - ・ 温める（動画あり）
- ▶ さびた
 - ・ CRC556を注す（動画あり）
- ▶ ごみがはさまっている
 - ・ 楽器店へGO！
- ▶ 変形した
 - ・ 楽器店へGO！



※変形した。の一例です。凹みです。
このような写っているかわからない程度のへこみでも
動作に影響します。取り扱いには注意してください。

使用する道具

- ▶ タオル、お湯、CRC556、ハンマー（金属製NG）



手順

- ▶ 固着部にタオルを当ててお湯を欠ける これでグリスを溶かします
- ▶ 動くようになったか確認をする

※動かない場合

- ▶ CRC556を注油する
- ▶ 木槌などで軽く衝撃を与える
- ▶ 動くようになったか確認をする

※それでも動かない場合

力づくはやめてください。

楽器店に持っていきましょう